記者発表資料

平成２７年５月２７日
釜 房 ダ ム 管 理 所

釜房湖にて湖面が赤褐色に見える現象が発生

釜房湖において、湖面の一部が赤褐色に見える現象（淡水赤潮）が発生しました。
釜房湖の貯留水は灌漑用水や、水道水、工業用水などに利用されておりますが、水利用への影響は生じておりません。
引き続きダム貯水池の監視を強化するとともに、関係機関と情報共有して参ります。

○発生経緯
5月18日：巡視により不動沢橋から水面付近が赤褐色に見える（別紙参照）
5月20日：巡視により湖面の一部で赤褐色を確認したため、水質調査を実施
5月25日：関係機関と合同現地調査を実施、原因物質の初期分析結果が判明
5月26日：湖面の一部が赤褐色に見える現象を再確認（別紙参照）

○初期分析結果
種　　別：淡水赤潮
黄金藻綱という藻類の一種で「Uroglena americana」

○現在の状況
・取水障害は発生しておりません。
・名取川水系水質汚濁対策連絡協議会を通じ、随時、関係機関への情報提供を実施しています。
・引き続き貯水池の巡視、CCTVによる監視体制を強化します。

※淡水赤潮
淡水における水の華（プランクトンの大量発生による水の着色現象）の中でも、特に色の赤いものを指します。湖水中のプランクトンのある種が温度、光、湖水の栄養状態などの条件により異常増殖した結果として発生すると言われています。

※名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
名取川水系の河川、湖沼及び水路について河川水質汚濁対策及び河川環境の保全に関し、関係機関相互の連絡調整を図ることを目的に組織されています。
（構成機関は、国土交通省・経済産業省・宮城県・名取川流域市町及び消防本部で構成されています。）

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会＞

問 い 合 わ せ 先

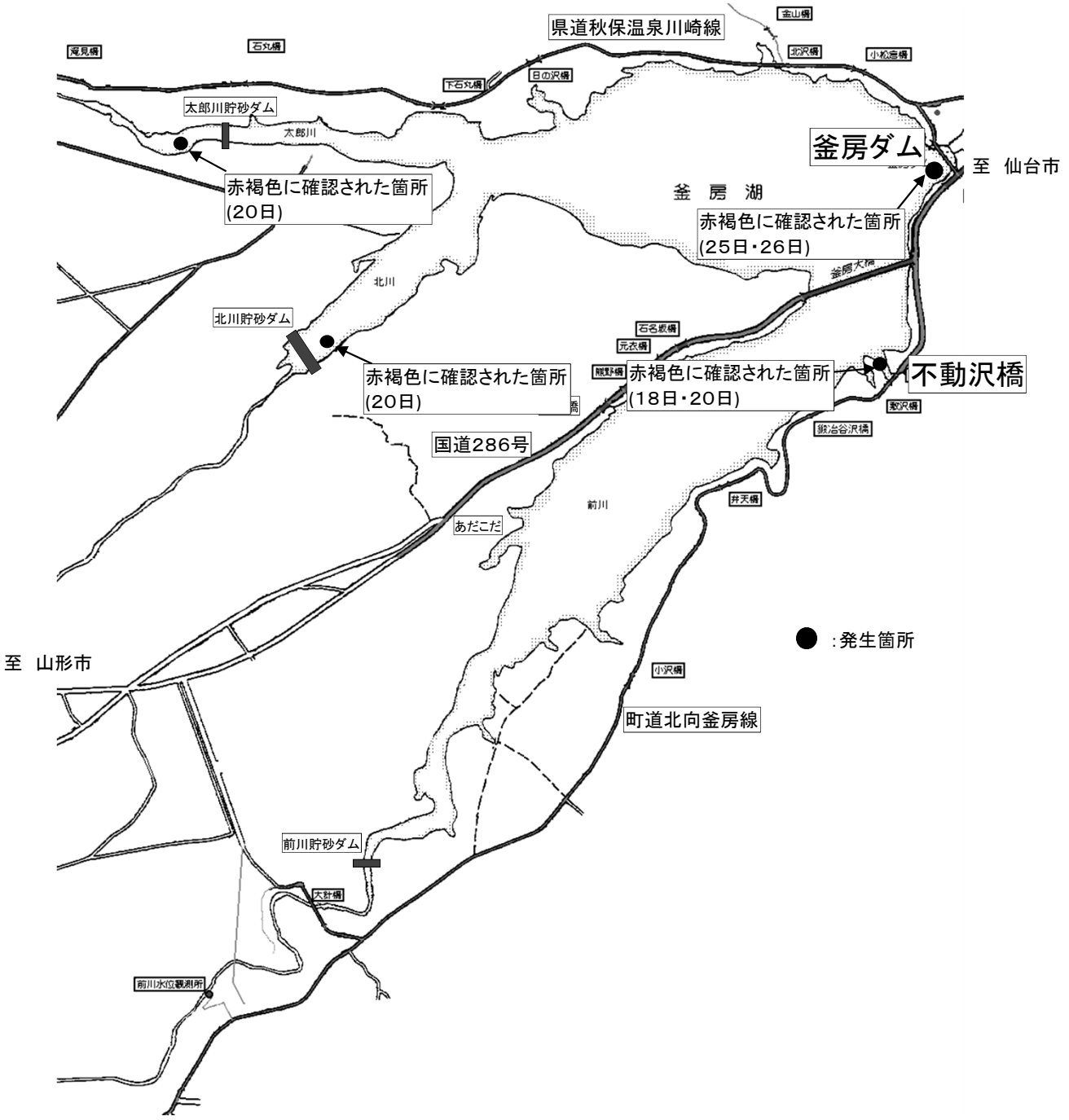
国土交通省　東北地方整備局　釜房ダム管理所
宮城県柴田郡川崎町大字小野字大平山１０－６
電話　０２２４－８４－２１７１（代表）

管理所長　鹿野　安彦　（内線２０１）

専 門 官　築場　賢一　（内線３３０）

別 紙

釜 房 湖 周 辺 図


県道秋保温泉川崎線
金山橋
北沢橋
小松倉橋
滝見橋
石丸橋
下石丸橋
日の沢橋
太郎川貯砂ダム
太郎川
釜房ダム
至 仙台市
赤褐色に確認された箇所
(20日)
釜 房 湖
赤褐色に確認された箇所
(25日・26日)
釜房大橋
北川
北川貯砂ダム
石名坂橋
元衣橋
赤褐色に確認された箇所
(20日)
赤褐色に確認された箇所
(18日・20日)
不動沢橋
新野橋
新沢橋
滑冶谷沢橋
国道286号
前川
井天橋
あだこだ
至 山形市
:発生箇所
小沢橋
町道北向釜房線
前川貯砂ダム
大針橋
前川水位観測所